

2021 年 9 月 19 日(38 週目) 主日礼拝

「靈的サミット大使」(ルカ 24:44-49)

大事な時にこそ、神様が、私達の心を強くしなさい、また、大胆になりなさいと言われている。サタンは私達を攻撃しようとする。信仰が弱くなる時に問題がくる。信仰が強くなる時に、すべての問題は祝福に変わる。人間の問題は、悪魔が心に住みついていることである。それで、どんどん悪魔の心が変わってしまう。神様は人間の心から悪魔を追い出すようにされる。モーセが書いた律法、預言の成就としてキリストがこられた(ルカ 24:44)。

1.キリスト	2.神の国	3.聖霊
▲悪魔の苦しみから解放するためにキリストを送られた。 1) 女の子孫(キリスト)は、おまえ(悪魔)の頭を踏み砕く(創 3:15)。—聖書の軸の御言葉である。 2) キリストが王として来られ、サタンの頭を踏み砕く(詩 110:1)。 ・祭司としてこられたキリストが罪を赦した(詩 110:4)。 3) キリストの打ち傷によって癒された(イザヤ 53:5-6)。 ・サタンの奴隷になり神様との関係が敵対関係になった事が問題 ・神の前で敵として生きていけば不安の中で生きていくしかない。 ・御子キリストが全ての問題を背負って解決して下さった。 4) あなたは「神のキリストです。」(ルカ 9:20)。 ・ペテロがイエスを神の御子キリストといった時に全て終わる。 ・私に神の子どもの身分を与えて下さったので恐れる必要はない 5) 人生の問題を解決する為にキリストを与えた(ルカ 24:44-46)。 ・キリストが聖霊を送り、聖霊が私達の中に生きておられる。 ・悪魔は救いを信じないようにさせるが、私達は騙されない。 ・キリストが生きているので何も問題にならない。 ・レムナントたちが用いられるように。	▲私たちが生きていく理由は神の国の為である。 1) 神の国の為に生きていく人生(ルカ 24:47-48) ・罪の許しをさせる悔い改めが語られていく。 ・キリストが神の国のことを語った(使 1:3)。 ・神の国のこととは、あらゆる国の人々に宣べ伝えられる為、私たちが証人(伝道者)となる意味。 —神の国のことは伝道、宣教、レムナント運動。 ・私たちの人生の問題は終わった(ヨハネ 19:30)。 —自分の人生の為に生きる必要はない。 ・私たちの人生は福音を宣べ伝えられる為の人生。 ・私たちが証人となる(使 1:8)。 2) キリストの務めを私達に任された(1 ペテロ 2:9)。 ・マタイの福音書：王なるキリストを強調 ・マルコの福音書：大祭司のキリストを強調。 ・ルカの福音書：預言者のキリストを強調。 ・預言者の務めを私達に任せて下さった。 ・神の国の務めをするだけの力を与えて下さる。 ・神さまの約束を信じればよい。 3) 伝道の約束は信じる者を通してなされる(マ 24:14)。 ・私たちの仕事は、伝道宣教のためである。 ・ルカは、ルカの福音書、使徒の働きを記してテオピロに手紙を書いた。 ・テオピロが福音のために協力をしてくれば、伝道運動が拡散をしていくようになる。 ・権力者が生かされ福音の為に協力をする者となる。 —その為、自分がやる仕事に能力を与えて下さる。 ・レムナント達をサミットに育てるように。 —サミットに福音を伝えるようにサミットにされる —レムナントは夢を持つ(V+D=R, CVDIP) ・伝道以前に対象者を祈る祈りが大事。 ・礼拝をして伝道することが教会の目的である。 ・キリストを信じる時に心が変わられていく。 ・神の国のことのために生きる(教会の為に生きる)。	▲神様の国の働きは私の力ではできない為聖霊の力を与えて下さる。聖霊の力によって、伝道出来る 1) 聖霊の力を与えられ神の国のことを出来るようにする(ルカ 24:49)。 2) 聖霊が私に宿り聖霊の力で神の国のことをする(使徒 1:4-5)。 ・弟子達は聖霊の約束を信じ 10 日間祈った。 —弟子達に聖霊充満が臨まれるようになった。 3) 私達は聖霊充満に満たされるべき(エペソ 5:18)。 ・サタンはゲームや酒、世の歌などに溺れさせ信仰を弱くさせる。 ・聖霊充満を味わう為、御言葉に従う。 —御言葉を刻印して聖霊充満になる。 4) 御言葉は聖霊の剣(エペソ 6:17) ・御言葉を聞くことが出来るように。 ▲結論—靈的なサミット大使である私 ○心にある傷が癒やされ、靈的なサミットになる ○私は全ての問題を解決された神さまの子ども —何も思い煩う必要はない。 ○サタンに騙されずに戦う時に勝利をする。 ○ただ、唯一性、再創造の答えがくる。 ○私たちは一つのチームになってする。 ○私はキリストの代わりの大使である。

現場地教会(2021年9月19日～2021年9月25日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2) イエスわが王よ ここに來られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス來られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより來たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「靈的サミット大使」(ルカ 24:44-49)

【讚美】 268 世界中にのべつたえよ

【祈り】

①教会の祈りの課題

1. 全聖徒が御座の祝福を味わう靈的見張り人となり、福音と祈りでミッションを掴み、日本と 237 に働く暗闇と靈的戦いができますように。
2. 全聖徒が靈的医者となり、靈的な病で死んでいく日本と 237 を、御言葉と祈りで癒すことができますように。
3. 全聖徒がキリストの靈的サミット大使となり、日本と 237 のサミットを原色福音で生かして育て、キリストの福音を伝えることによって、日本をキリスト教国家にできますように。
※御国イザヤ牧師に聖霊充滿と 5 つの力が与えられるように。
②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

福音宣教教会 祈り題	1. 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27) 2. 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17) 3. レムナント(イザヤ 6:13) 4. 癒し(使徒 19:8-20) 5. 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23) 6. 200 都市(創世記 41:36-38) 7. 1000 大学(使徒 19:9-10) 8. 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3) 9. 日本 8000 教会(使徒 17:1-3) 10. 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237) 11. 日本をキリスト教国家とする(使徒 18:9-10) 12. 237 宣教、太平洋・インド洋宣教(マタ 24:14、使徒 1:8)
契約の祈り (主日礼拝)	1. 真の王・大祭司・預言者なるキリストが私を救ってください、私がサタンと罪に勝利して、多くの人々を救い出すようにされたことを感謝します。 2. 神の国を立てる証人として伝道・宣教・Rt 運動のために求めるとき、世のサミットに伝道して日本と 237 を生かす靈的サミット大使になることを信じます。 3. サタンの国をつぶして神の国を立てる靈的戦いのために、サタンの通路を断ち切り、祈りで御言葉を刻印して、いつも聖霊充滿で強い心の靈的サミット大使になりますように。
お知らせ	1. 日本伝道集会：オンラインリアルタイム生放送 第 1 講義：9 月 23 日(木)10:00、2 講義：同日 11:00
福音宣教教会 主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄 5 丁目 23-8／tel:052-238-6003 主日(日曜)1 部礼拝 7:00 ／ 2 部礼拝 10:00 ／ 3 部礼拝 12:00	